

足立 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 地理総合

教科 科 目： 地理総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A・C 組

教科担当者：（A組：志賀）（C組：志賀）

使用教科書：（ 高校生の地理総合 帝国書院 ）

教科 地理歴史 の目標： 社会的事象を平板に理解するのではなく、原因の把握や結果の予測などでもできる能力の養成

【知識及び技能】 社会的事項に関して各種史資料を読み込み、分析しながら必要な知識を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】 上記で得られた知識を、各種史資料の組み合わせを通して社会的事項を考察し得る力を養成する。

【学びに向かう力、人間性等】 社会的事項を多角的な視点から考え得る姿勢を養う。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理的な見方・考え方や地図に関する技能を身につけ、地域や日本、世界の課題を知る。	世界各地の生活文化の多様性について、地形や気候などの自然環境や、産業・民族・言語・宗教などの社会環境との関わりから考察し得る力を養成する。	グローバルな視点から地球的課題について考え、未来に向けて何をなすべきなのかを自覚化する姿勢を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 単元 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 【知識及び技能】 地図や地理情報システムの種類や見方、利用の仕方について、必要な知識を習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 地図から各地域が抱える課題を抽出し、洞察する力を養成する。 【学びに向かう力、人間性等】 上記で抽出した課題を自分の問題として自覚化し得る力をつける。	・指導事項 地図帳や教科書に沿った知識・課題 ・教材 プリント教材 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 地図について種々の知識を獲得し得たか。 【思考・判断・表現】 地図から各地域の課題を抽出し得たか。 【主体的に学習に取り組む態度】 抽出した各地域の課題を自分の問題として考察し得たか。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	B 単元 結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 国家間の結びつきの契機と要因について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国家間の結びつきのきっかけや原因を多角的に考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 国家間の結びつきの中における日本の位置を自覚化する。	・指導事項 地図帳や教科書に沿った知識・課題 ・教材 プリント教材 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 国家間の結びつきについてきちんと知識が定着したか。 【思考・判断・表現】 国家間の結びつきについて多角的に考えられたか。 【主体的に学習に取り組む態度】 国家間の結びつきの中における日本の位置について自分の問題として自覚化できたか。	○	○	○	11
	C 単元 国際理解と国際協力 【知識及び技能】 世界の地形・気候と人々の生活について知識を得る。 【思考力、判断力、表現力等】 地形と気候がいかに人々の生活を規定するかを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 地形と気候がもたらす事柄を自分のこととして認識する。	・指導事項 地図帳や教科書に沿った知識・課題 ・教材 プリント教材 一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 世界の地形・気候と人々の生活についての知識を獲得できたか。 【思考・判断・表現】 世界の地形・気候と人々の生活の連関性を理解し得たか。 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の地形・気候が人々の生活にもたらす影響を知り、自分をとりまく環境に思いをめぐらすことができたか。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1

